

平成25年度予算見積調書

課室名：交通政策課

担当名：鉄道担当

内線：2227

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B24	駅ホームの転落防止対策推進事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	県内既設鉄道整備促進費	
事業期間	平成25年度～平成29年度	根拠法令	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律			戦略項目			
					分野施策	050202 便利な公共交通網の整備			
1 事業の概要			5 事業説明						
<p>駅ホームからの転落事故等を防止するため、ハード施策として、一部の駅をモデルにホームドアの設置経費を補助するとともに、利用者の多い駅等について、点状ブロックの整備経費を補助する。</p> <p>さらに、ソフト施策として、特に事故に遭いやすい視覚障害者への声かけ・サポート方法について普及啓発を行う。</p> <p>(1) ホームドア設置促進モデル事業 4,650千円 (2) 点状ブロック整備促進事業 25,000千円 (3) 声かけ・サポート啓発事業 800千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア ホームドア設置促進モデル事業 4,650千円 ホームドア設置のための技術的課題調査（ホーム改良のための測量・地質調査）に対する補助（2駅6線）</p> <p>イ 点状ブロック整備促進事業 25,000千円 利用者の多い駅（利用者数1万人以上）等での内方線付き点状ブロックの整備に対する補助（10ホーム分）</p> <p>ウ 声かけ・サポート啓発事業 800千円 各地域でサポート活動のリーダーとなることが期待される者（市町村の担当者、NPO関係者等）を対象としたサポートリーダー講習会の実施等（20人×10回）</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 平成25年度 技術的課題調査費補助 平成26年度 ホーム改良・ホームドア設置工事の設計費補助 平成27年度 ホーム改良工事費補助 平成28年度 ホームドア設置工事費補助</p> <p>イ 平成25～29年度 内方線付き点状ブロックの整備費補助</p> <p>ウ 平成25～26年度 サポートリーダー講習会実施等</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア モデル事業実施によるホームドア設置気運の醸成</p> <p>イ 視覚障害者の転落事故減少</p> <p>ウ 視覚障害者への声かけ・サポートを行う県民の増加</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>市町村・NPO等を通じて、視覚障害者へのサポートを行う県民の増加を図るとともに、鉄道事業者や各種団体等と連携して、効果的な広報活動を行う。</p>						
2 事業主体及び負担区分									
<p>(1) 技術的課題調査 (県1/2) 事業者1/2 設計・工事 国1/3 (県1/3) 事業者1/3</p> <p>(2) 国1/3 (県1/6) 市町村1/6・事業者1/3</p> <p>(3) (県10/10)</p>									
3 地方財政措置の状況									
なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×1人=9,500千円									
予算額			財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	30,450							30,450	30,450
前年額	0							0	